

加須市で、農業に新規参入し、長ねぎ、にんにくを栽培するアグリファーム(株)
代表の解良大輔氏をご紹介します。

☆食品残渣を再び食品生産へ繋げるリサイクルループを目指して☆

アグリファーム(株)は、産業廃棄物処理、食品残渣の回収、リサイクル等を行うウム・ヴェルト(株)(本社:加須市)を親会社に持ち、平成26年4月に設立、農業に新規参入した農地所有適格法人です。耕作する農地は、農地中間管理機構を活用した借地を含め、現在2haとなっています。

アグリファーム(株)は、設立当初から自然にやさしい循環型農業を目指しており、親会社が回収した食品残渣から協力会社が製造した肥料を用いて、長ねぎ、にんにく等を生産・販売しています。



かぞブランド認定の「ねぎ」



解良大輔代表

解良代表は、北海道の帯広畜産大学を卒業後、総合商社勤務を経て、平成17年にウム・ヴェルト(株)に入社。その後、アグリファーム(株)の設立を機に代表取締役役に就任しました。解良代表は、長ねぎの播種、植付け、肥培管理、収穫作業の司令塔であり、農作業の責任者でもあります。栽培技術は、自らが農家に研修に行き習得しました。

アグリファーム(株)が生産する長ねぎは、その市場性や将来性などが評価され、平成29年度に加須市が市内の優れた商品や製品、農産物等を認定する「かぞブランド認定品」に認定されています。

販売先は、近隣の飲食店、道の駅、直売所、JAと多様で、毎週土曜日には、消費者ニーズの把握も兼ね、東京都港区白金にある直営の販売所「フレッシュファームKAZO」で農産物の販売を行っています。また、近年、近隣農家の農産物も受託販売するなど、加須市産農産物のPRにも努力しています。

地域貢献にも積極的で、毎年6月には消費者との交流のための「じゃがいも掘り体験イベント」を開催し、さらに、本年9月からは長ねぎを加須市の学校給食にも提供することになっています。

今後は、長ねぎの需要も増えており供給が追いついていないため、当面、耕作面積を5haに増し、長ねぎの皮むき作業等での障害者雇用も進めて行く予定です。

解良代表は、加須市や農地中間管理機構と連携し、地域の担い手として農地の受け皿になりたい。また、来年の6月、親会社の食品リサイクル工場が竣工することから、肥料と飼料の生産・販売も行ない、将来的には、その飼料を利用した養豚や養魚にも取り組み、「食品残渣を再び食品生産へ繋げるリサイクルループの構築を目指したい!」と笑顔で語ってくださいました。



長ねぎの畑の様子

編集：関東農政局 埼玉県拠点

〒330-9722 さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館

TEL 048-740-5835 FAX 048-601-0510

<関東農政局HP> <http://www.maff.go.jp/kanto/>

平成31年から新たに始まる。知っ得、納っ得！収入保険！

平成31年1月から新たに始まる「収入保険」は、農業をされている方の経営努力では避けられない、自然災害や農産物の価格の低下などで、売上が減少した場合に、その減少分の一部を保証する保険です。基本的に、農産物ならどのような品目でも対象となります。

保険料率は1.08%（50%の国庫補助後）で、収入保険に加入していれば、農家ごとの平均収入の8割以上の収入が確保されます。青色申告の実績が1年分あれば収入保険に加入できますのでご検討ください。



**知っ得、納っ得！
収入保険**

その1 収入保険の補てんの発動基準（基準収入）は、**規模拡大や売上の伸びを反映して設定します。**

✓ 大きな災害から復旧しつつある時も、これを反映して設定することができます。

経営の実態に合った補償が受けられるのね！

その2 以下の事業は、収入保険と**同時に加入できます。**

- ・ 野菜の価格下落時の出荷調整を支援する事業（野菜価格均等化推進対策事業等）
- ・ 野菜の契約取引において不作時の数量確保を支援する事業（国指定野菜安定供給事業数量確保タイプ等）
- ・ 園芸施設共済（施設本体部分）
- ・ 果樹共済の樹体共済
- ・ 家畜共済（搾乳牛や繁殖雌牛等の固定資産、病傷共済）等

収入保険と組み合わせることで、経営リスク対策も万全になるね！

農林水産省では、収入保険の導入経緯や仕組みについて「10分でわかる収入保険のポイント」の動画を公開しています。

詳細は下記の農林水産省ホームページをご覧ください。



農林水産省ホームページのURL
（収入保険・農業共済のページ）

http://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syu_kvosai.html

☆今年の秋から加入申請が始まります。

収入保険と類似制度の、掛金や補填金の比較をすることができる、**シュミレーションを埼玉県農業共済組合のホームページで公開**しています。ご活用ください！

なお、加入条件等の詳しいことは下記相談窓口にお問合せください。

【相談窓口】

埼玉県農業共済組合本所 TEL : 048-645-2141 FAX : 048-645-2144

（ホームページURL） kansa@nosai-saitama.jp